

学校だより 11月号

TEL 048 (548) 1004

FAX 048 (547) 1467

平成 30 年 11 月 1 日  
鴻巣市立小谷小学校

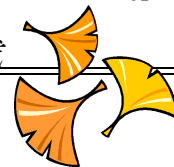
# 小谷っ子

URL

<http://koya-e.konosu.ed.jp>

e-mail [koya-e@city.konosu.ed.jp](mailto:koya-e@city.konosu.ed.jp)

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成



## 「うそつき族」と「正直族」 ～論理的に思考する力をはぐくむために～

校長 池澤 道弘

学校には、児童に直接校長の思いを話す機会として「全校朝会」が設けられています。私は、児童ができるだけ興味深く聞けるよう、スクリーンにスライドを投影しながら話をするという方法を取り入れています。直近では10月30日（火）に全校朝会がありましたが、その時、『うそつき族』と『正直族』という話をしました。

ある未開の地に「うそつき族」と「正直族」が暮らしていました。「うそつき族」は「うそ」しか言わない種族、「正直族」は「本当のこと」しか言わない種族です。この二つの種族のことを調べるために、有名な探検家が接触を試みました。未開の地に到着し、しばらく歩いていると痩せてノッポのAとずんぐりで背の低いBに出会いました。そこで探検家はBに「あなたは正直族ですか？」と尋ねました。Bは何やら答えたようですが、ボソボソとした声でよく聞き取れません。仕方なく探検家はAに「彼は何と言ったんだ？」と聞きました。するとAは「Bは『はい』と言ったんだ。でも彼は『うそつき族』だよ」と言いました。さて、AとBはどちらが「うそつき族」でどちらが「正直族」でしょう？

二者択一なので、あてずっぽうに答えても、50%の確率で正解となります。ここで大切なのは、論理的に思考する力です。まずは、AとBはどちらが「うそつき族」でどちらが「正直族」であるか、しっかりとした理由を考えてもらいました。次に、グループ等で自分の考えをもとに、正解を導き出してもらいました。私は、こうした手法が新学習指導要領が求めている「主体的・対話的で深い学び」に繋がると考えています。県や国の学力・学習状況調査の結果を見ると、全国的に「思考力・判断力・表現力」に課題があると言われていますが、本校も正に「思考力・判断力・表現力」の育成が大きな課題となっています。こうした力を育てるために、「主体的・対話的で深い学び」のある授業を目指して日々改善を図っているところですが、「思考力」や「表現力」を伸ばすには、ご家庭のご協力も大変重要になります。子どもの思考や表現はまだ稚拙ですが、先回りして答えを教えてしまったり、言いたいことを推測してしまったりしては、「思考力」や「表現力」は身に付きません。多少時間がかかっても、小さなヒントを与えたり、「何故そう思うの」と問いかけてみたりすることで、自分自身で解決できるよう、導いてあげてください。

「思考力」「表現力」は、すぐには身に付きません。小谷っ子に真の「生きる力」を育むため、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

### うそつき族と正直族



#### 「うそつき族」と「正直族」の答え

A＝正直族 B＝うそつき族

根拠：Aの発言「Bは『はい』と言ったんだ。でも彼は『うそつき族』だよ」

探検家はBに「あなたは正直族ですか？」と尋ねた。この場合、Bが「正直族」でも「うそつき族」でも「はい」と答えることになる。Aの「Bは『はい』と言ったんだ。」という発言は本当のことを言っている。したがってA＝正直族、B＝うそつき族という結論になる。

#### 11月1日は「彩の国教育の日」です。

埼玉県では、教育への関心と理解を一層深めるために、11月1日を「彩の国教育の日」と設定し、11月1日～7日の1週間を「彩の国教育週間」としています。本校で行っている「小谷小まつり」は、その一環ですが、今年度は市の環境課との連携により11月2日（金）に兵庫県立コウノトリの郷公園の西井喜久先生をお招きし、「コウノトリとジオパーク出前講座」も実施します。また、11月14日（水）は「県民の日」で学校はお休みです。この機会に家庭での約束事をお子さんに確認したり、埼玉県の名所旧跡等を訪ねてみたりしてはいかがでしょうか。